

ウッチーの
校長室だより
令和2年4月9日

春風接人



創立100周年を超えた伝統ある王子保小学校に、3年ぶりに戻ってまいりました。校門前の花壇の花が誇らしげに咲いていて、私を歓迎してくれているかのようにうきうきした気持ちになるのと同時に、これからの責任の重さに気を引き締めなければと感じております。私を含め、新たに10名の職員が王子保小学校の仲間入りをしました。本校児童の健やかな成長を目指して、精一杯務めますのでよろしくお願い致します。



先日の4月7日は、新任式・始業式・入学式が行われる予定でしたが、臨時休校措置で延期になりました。7日は、桜が満開で快晴でした。どんなに新入生の子ども達が入学式を楽しみにしていたかと思うと、残念で仕方がありません。正午過ぎ、真新しい制服にランドセルを背負った男の子が、保護者に付き添われ玄関の桜のところに写真を撮りに来られました。「楽しみにしていたのに、残念ですね。」「でも、仕方がありません。子どもの安全の方が大切です。やっぱり今学校に行かせるのは、ちょっと怖いです。」こんなやり取りをしました。

在校生の皆さんも、学年が一つ上がり、新たな目標を決めて頑張ろうと張り切っていた人がたくさんいたことだと思います。我々職員も、子ども達に会うことを大変楽しみにしていました。残念ですが、今は子ども達やご家族のみなさんが感染症にかかることなく、健康で元気に毎日を過ごせることが一番大事ですね。

学校では、5月7日の再開以降、集団感染が起きないように、マスクを忘れた子への準備や机やドアノブなどの消毒について準備を進めています。これ以上感染が拡大することなく、予定通り入学式等ができるように願っています。

また、4月に予定されていた学校やPTA関係の行事は延期や中止になりましたので、予定が決まりましたら改めてお知らせします。外出自粛でご家庭には、大変なご負担をおかけしていますが、よろしくお願い致します。

本日、ホームページに保健だよりや担任からのお便りも掲載しましたのでご覧ください。



調理員さんがマスクを準備中



男性職員は屋上の泥を清掃

王子保小学校ホームページ <http://school.city.echizen.lg.jp/oshio/>